

最優秀賞
 神吉 咲良さん（2年次）
 演題 「 変化 」



九月七日（木）、本校第一体育館にて校内生活体験発表大会が行われました。今年度は十四名の生徒が学校生活や職場、家庭での経験から学んだことを全校生徒の前で発表しました。発表を通して、生徒はこれまでの人生を振り返り、様々な経験から自身の成長を感じたようでした。経験から学んだことをさらに今後の生活に活かしていくってほしいと思います。

校内生活体験発表大会

田名部高校定時制だより

キヤッチボール

第105号

（令和5年度第3号）
 編集発行
 田名部高校
 定時制の課程



鷹架 奏志さん（2年）



優秀賞 洪田 陽菜さん（2年）



優秀賞 中村 晴輝さん（3年）



渡部 堅斗さん（4年）



木村 陽南さん（4年）



濱端 未羽さん（4年）



藤本 一輝さん（4年）



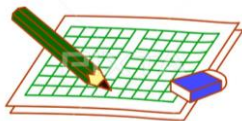
大間 翼さん（4年）



吉田 湧太さん（2年）



佐々木 翔愛さん（4年）



原稿作成から発表まで
 大変お疲れ様でした！



豊澤 未来さん（4年）



佐々木 雄也さん（4年）



山田 響稀さん（4年）

生活体験発表 県大会

校内生活体験発表会で最優秀賞の神吉咲良さん（二年次）は、本校の代表として県大会に出場しました。

県大会は、十月十日（火）に青森県立八戸中央高等学校にて行われ、県内の定時制・通信制高校の代表者が集まりました。

神吉さんは、アルバイトを通して学んだことや自身の成長を作文にしてくれました。苦手な接客業に挑戦し、経験して得たことを私生活や学校生活にも活かして成長につなげています。この先も胸を張っていきけるような高校生活を送りたいと立派に発表してくれました。

結果は、第二位。素晴らしい結果です。今後も神吉さんの校内外での活躍に期待しています。大変お疲れさまでした。



「あおもり創造学」フィールドワーク 〜 恐山 釜臥山展望台 〜

十月三日（火）、令和五年度「あおもり創造学」事業の一環として、二年次を対象にフィールドワークを実施しました。「あおもり創造学」は、地域の現状や課題、魅力を再発見する目的で、今年度から総合的な探究の時間を使い、取り組み始めた活動です。

今回は、バスで恐山と釜臥山展望台に行きました。講師として、「しもきたTABIあしすと」の川岸朋美さんに同乗していただき、ガイドしていただきました。

川岸さんには、下北の歴史や各名所にまつわる話を詳しく教えていただきました。生徒の中には、下北に住んでいても恐山や釜臥山を訪れたことのない生徒もあり、地元の魅力に触れる良い機会になったようです。

恐山では、三途の川にかけられた太鼓橋から始まり、入場すると硫黄臭が立ち込める地獄谷や極楽浄土を思わせる美しさの極楽浜など、死後の世界を思わせる風景が広がり、生徒も不思議な雰囲気を感じたようです。日本三大霊場の一つとして、地元から古くから伝わる言い伝えも川岸さんから教えていただきました。



この日は天気も良く、釜臥山展望台からは陸奥湾やむつ市街がきれいに見えました。尻屋崎方面や恐山の宇曽利湖も望むことができました。生徒たちも望遠鏡を覗いて田名部高校がどこにあるか探したり、自分の家を見つかったりして楽しんでいました。



今回のフィールドワークで学んだことを活かしながら、これからの探究活動でさらに知見を広げていってほしいと思います。また、自分の住む下北に誇りを持ち、その魅力をどんどん発信して行ってほしいと思います。

生徒会役員選挙

十月六日（金）、生徒会役員選挙が行われました。今年度は立候補者が一名のため、信任投票が行われました。

今年度、生徒会長に立候補したのは、二年次、渋谷陽菜さんです。所信表明演説では、「今までのやり方にとらわれず、定時制に必要なことを生徒会メンバーで話し合いながら活動していきたい」と意気込みを述べました。

投票は、むつ市選挙管理委員会から実際の選挙で使用している記載台、投票箱を借用して行われました。生徒も実際の選挙の投票をイメージできたのではないのでしょうか。



投票の結果、過半数の信任が得られたので、渋谷陽菜さんが新生徒会長に承認されました。今後は渋谷さんをリーダーに、生徒会役員全員で協力して生徒会行事等、盛り上げていってほしいと思います。今後の活躍に期待しています。